

令和3年度静岡県障害者技能競技大会(アビリンピック)

「ビルクリーニング」競技課題

課題 弾性床材事務所清掃ビルクリーニング競技課題

時間： 10分

作業工程	作業方法	補足事項	備考
資機材を準備する	作業に必要な資機材は、すでに会場に準備されている(必要な資機材及び数量は資機材一覧表を参照のこと) 1. モップの柄の長さを調整する。 2. ダスタークロスをヘッドに装着する。	資機材が過不足無く準備されているか点検し、異常があれば申し出る。 柄は所定の位置の位置に立てモップヘッドはカート上部の所定の位置に置く。	資機材の点検終了後係員の指示に従い、所定の位置に立つ
競技開始のあいさつ	審査員の始めの合図で「始めます」と挨拶を行い、競技を開示する。	片手をあげ、礼をする。	「始めます」と作業開始を申告する。
作業準備	作業カートを保管場所から作業場所へ移動し、作業標示板を立てる。	作業しやすい場所へ移動する。 所定の位置に作業標示板を立てる。	
入室のあいさつ	入り口にて室内に向かって入室あいさつを行う。	「失礼します」等、一礼し入室する。	声を出して申告する。

作業工程	作業方法	補足事項	備考
ゴミ処理 とイス上 げ (1)イスを 上げる。 (2)ゴミ 回収 (3)ゴミ袋 のセット	1. 作業前にイスを机の上 に上げる。 2. ゴミ箱にセットされて いるごみ袋ごと処理する。 3. ゴミ袋を出口におい てあるカートゴミ袋 に入れる。 4. ゴミ袋のスペア袋を 取り出し、ゴミ箱にセ ットする。	・机は動かさない。 ・イスは机の四隅から はみ出さないように 正しくのせる。 ・ゴミ箱は机からはみ 出さないように正し くのせる。 ・ビニール袋を正し くセットする。	
ゴミ処理 とイス上 げ	5. ごみ箱を机の上にあげ る。		
除塵作業 (掃き作 業)	1. 乾式モップヘッドを柄に 装着し、外から入り口を除 塵し、作業場所へ入る。 2. 入口より奥に向かって右 幅木側・幅木側・机の下・ 中央部へと順に作業を行 う。 3. 前進しながらゴミを出口 に向かって 1カ所に集め る。 4. ヘッドをワンタッチモッ プ柄からはずす。 5. 使用済みのダスタークロ スをヘッドからはずす。 6. 柄とヘッドをカートに戻 す。 7. 小ぼうきと文化ちり取り を持ってゴミを集めた場 所でゴミを取る。	・ゴミを踏まないよう に広めの足場を確保 する。 ・乾燥モップのヘッド を回しながらゴミを 集める。 ・ヘッドを床に強く打 ち付けないこと。 ・ヘッドを床から離さ ない。 ・ゴミの上を歩かな い。 ・ヘッドはカートの上 部へ邪魔にならない ように置く。 ・使用済みクロスはカ ートの袋の中に入れ る。	点検の際に 声を出さな いこと。

作業工程	作業方法	補足事項	備考
	8. ゴミの取り残しがないか点検する。 9. 使用した小ぼうき・文化ちり取りをカートに収める。	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミの取り残しがあれば小ぼうきと文化ちり取りでゴミを残さないようにする。 ・ヘッドはスポンジ面を上にして置く。 	
水拭きする（モップ）	1. コート内全面積を拭く。 2. 幅木側、机の下、中央の順番に拭く。 3. コーナー周りとも機の足元は房糸に手を添えて拭く。 4. モップは時々裏返し、モップ全体を使って拭く。 5. モップは横拭きとし、後退しながら拭く。	<ul style="list-style-type: none"> ・拭き残し、拭きむらのないように。 ・横拭きは柄の先端に親指を添えるのが基本とする。 ・幅木、机の脚部に触れないようにする。 ・拭いたところを踏まないようにする。 	
ゴミ箱とイスを下ろす	1. 安全に音を立てないようにおろす。	足の上に落とさないよう注意する。	
机上拭き	1. タオルを八つ折りにして持つ。 2. 机の縁を含めて、四隅から中央へ行う。 3. タオルが汚れたらきれいな面を出して拭く。 4. 横拭き・縦拭きを行う。 5. 机の上を水拭きした後から拭きを行う。	拭き残し、拭きむらのないようにする。	
点検	1. 指差し及び目視点検を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・資機材の忘れ、ゴミの取り忘れなどの点検を行う。 	点検の際、声を出さないこと

作業工程	作業方法	補足事項	備考
退室挨拶	出口にて室内に向かって退室の挨拶を行う。	「失礼しました。」等一礼し、挨拶を行う。	声を出して申告する。
資機材のかたづけ	作業標示板を作業カードに収納し、作業カートを保管場所に戻す。	元の位置に戻す。	
終了挨拶	所定の位置に立ち、終了挨拶を行う	「終わりました」、「終了しました」等の意思表示を行う。	作業終了を申告する。

ビルクリーニング（公開課題）

◎ 一般的な注意事項

【共通事項】

課題の時間が定められております。本年度は、2面で行ないます。

- 1・課題： 10分（10分経過時点で合図をする。その後も競技は最後まで行うものとするが、競技時間超過で入賞対象外とする。）
2. 使用する資機材は、支給されたもの以外は使用できません。
3. 競技採点は、作業動作（手順）、仕様誤り、作業態度、作業時間、作業準備の5つの観点から審査し、減点方式によって行われます。
4. 作業に適した服装をして下さい。
5. 作業開始の指示は、審査委員が行います、「始めます」「終わりました」の申告は、競技者自身で行うこと。
- 6 所要時間が過ぎても作業は完成させること。
7. 各作業は、使用した資機材を手入れした後、指定された場所へかたづけで完了とします。

◎ 課題：弾性床事務所清掃

1. 作業面は、16㎡の広さです。
2. 床面の掃き・拭き作業及びゴミ処理・机上拭きの作業です。
3. 作業に使用する、資機材・消耗品は、作業カート（台車）に乗せてある

物を点検してください。

4. モップの柄は、長さが調整できるので、作業前に自分で操作しやすい長さに調整してください。
5. ダスタークロスは、競技者が作業前に取り付けて点検してください。
6. 床のゴミは「おがくず」として50ml程度をまいたものとする。
7. 幅木の上には壁があるものとして作業を行ってください。
8. 作業場所にある机は、移動させないでください。
9. 使用した資機材は、指定された場所へ片付けてください。

(1) 競技者が持参するもの

品名	寸法又は規格	数量	備考
作業着(上・下)		1着	
作業帽又は三角巾		1個	
作業靴		1足	
タオル	無地・白色・木綿製	2枚	課題用

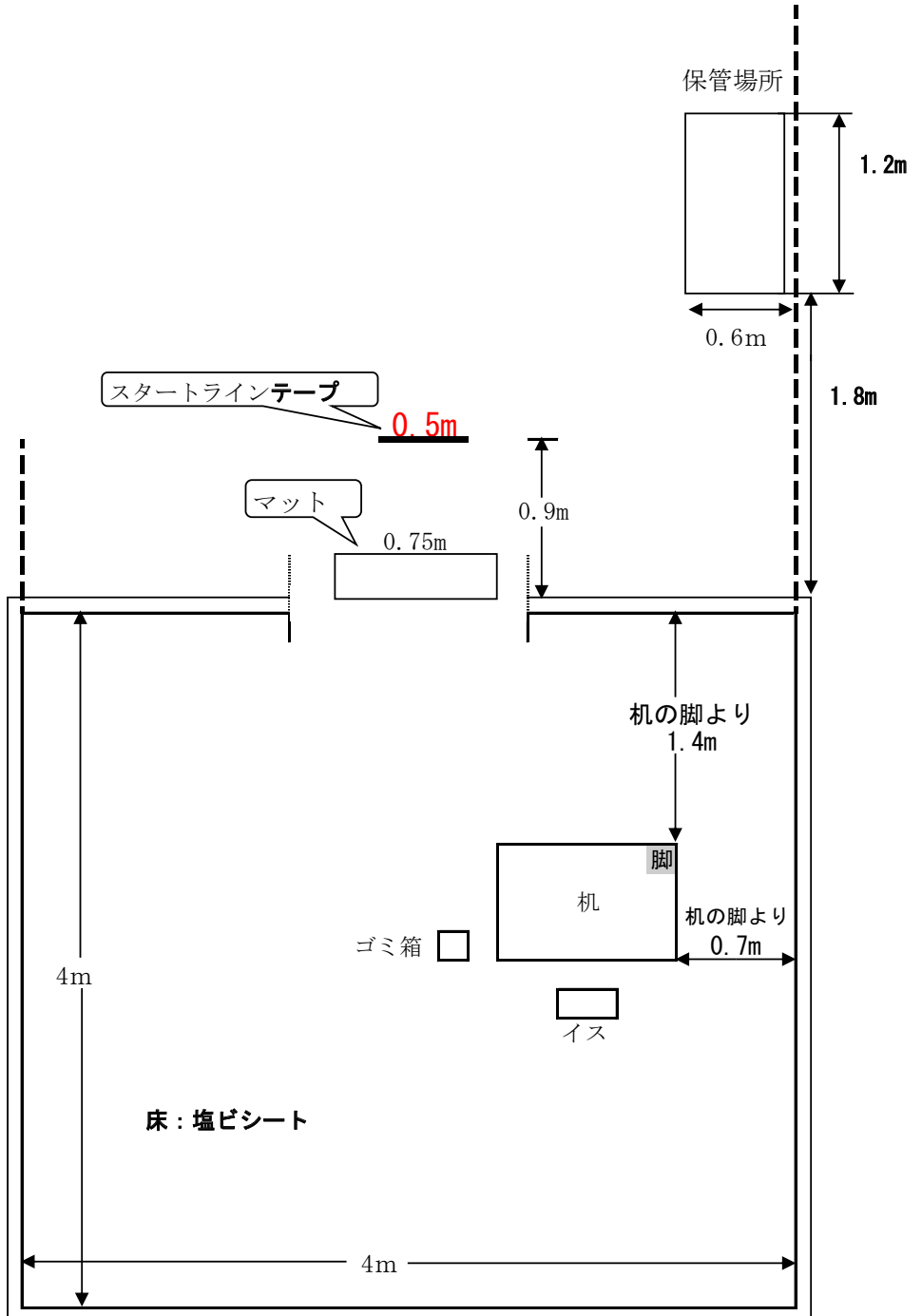
注意) 持参するものは、上記のものに限るが、同一種類のものを予備として持参することは差し支えない。

(2) 競技場に準備されているもの

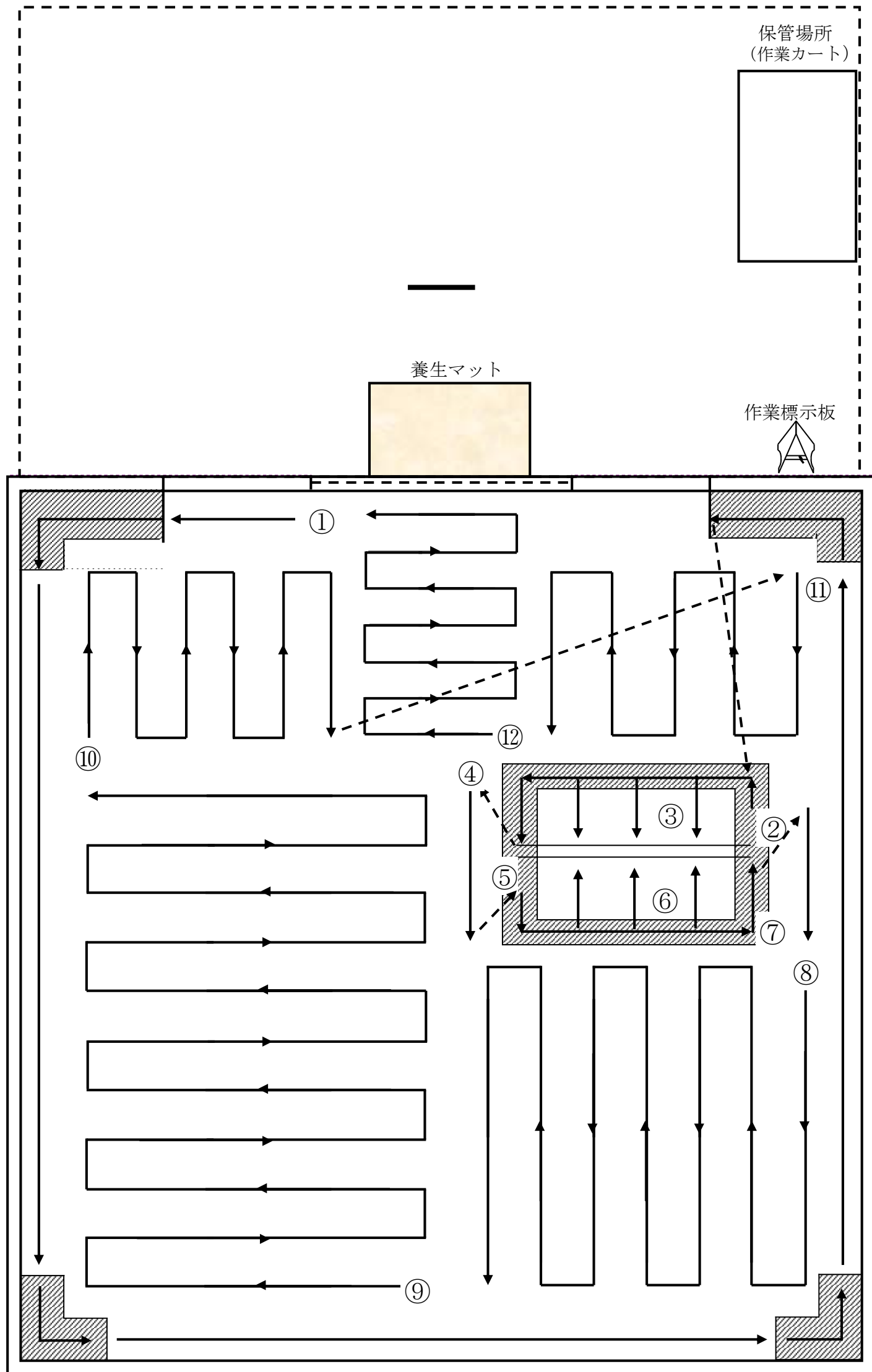
・課題用


品名	寸法又は規格	数量	備考
作業カート		1	
モップ柄	ワンタッチアルミハンドル	1	
モップ房	260g	1	
乾式モップヘッド	63cm	1	
小型ぼうき	30cm幅用	1	
文化ちり取り		1	
ダスタークロス	69cm幅用の不織布	1	
ビニール袋		1	15
机	ビルクリーニング技能検定 資機材に準拠	1	
イス	パイプ式折りたたみ	1	
ゴミ箱	角型	1	

標準配置図(モデル)



水拭きモップ作業手順



注：  印は手を添える箇所を示す。

水拭き回数を入れたものではありません。


①巾木側を1週すること。（コーナーは手を添えます）

②～③机の足回りを拭き、机の下を拭く。（足回りについては手を添えて）

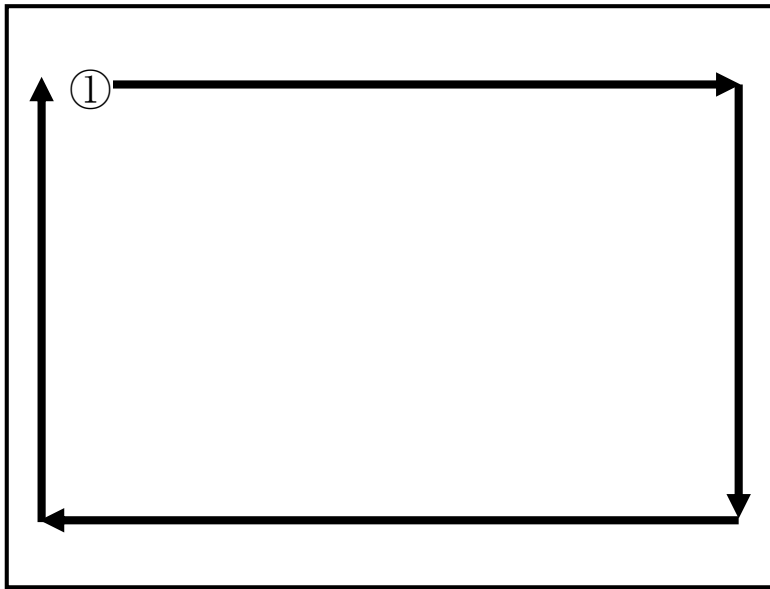
⑤～⑥反対側の机の足回りを拭き、机の下を拭く。（足回りについては手を添えて）

⑧～⑩スパンを決めて拭き上げる。

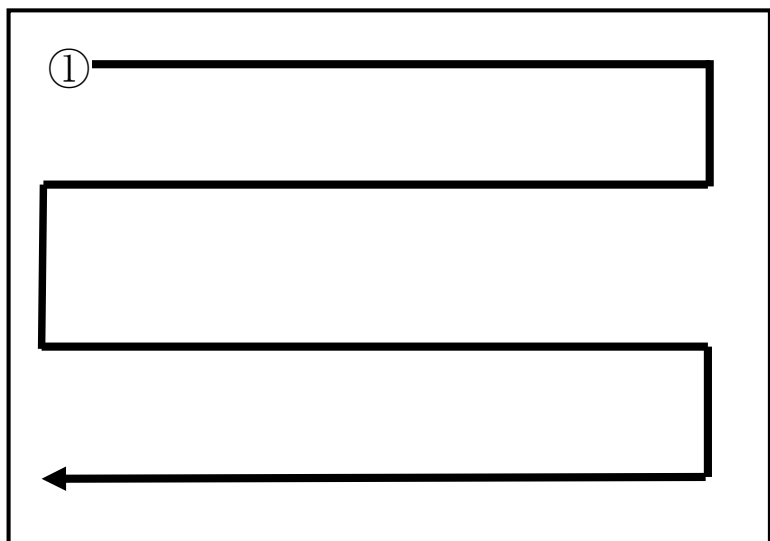
実線矢印（）が実際に作業を行う線です。

破線矢印（）は選手の移動のみで作業は実施しない線です。

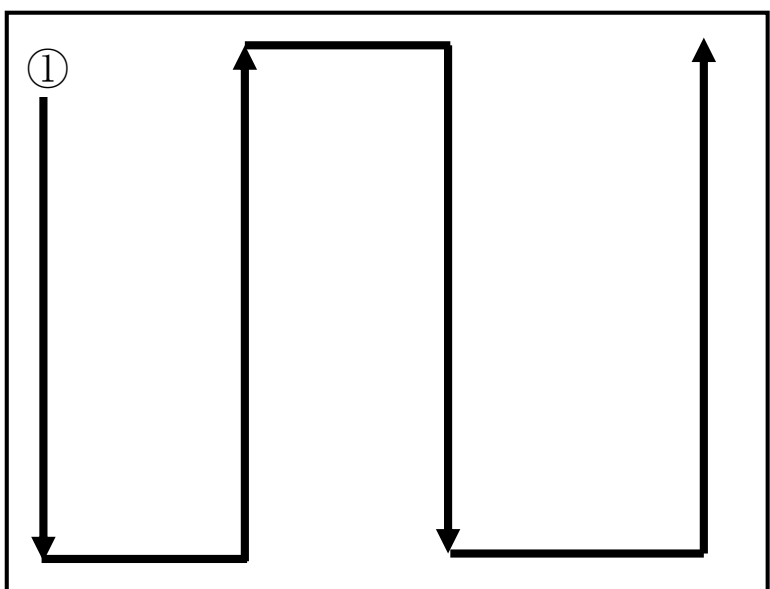
机上拭き作業手順



①四角く、縁にそって拭きます。
(その際、テーブル、机の縁も拭きます。)



②横拭き：拭いていない中面を左右に拭きます。
(このとき、拭きムラの無いように注意します。また、左右の動きにより、往復の回数が異なります。)



③縦拭き：拭き残しがないように中面を上下に拭きます。
(このとき、拭きムラの無いように注意します。また、上下の動きにより往復回数は、異なります。)

④から拭きも同じように行います。

注：作業手順は右手でタオルを持つ人の例になります。左手で持つ人の場合は、左右を逆として構いません。